

# 父から見た自衛隊 自衛官募集相談員の委嘱を受けて

長岡市在住 鳥羽 貴仁



長岡市長（左端）及び新潟地本本部長（右端）から  
連名の委嘱状を受ける鳥羽氏（右から2番目）

昨春、娘が防衛医科大学校看護学科に入校し、その機縁で、この  
11月9日（月）募集相談員の委嘱を受けることとなりました。

娘は小学生のころから医療従事者希望で、中でも自衛隊の防衛医  
大が第1志望でした。高校1年生の時、新潟地本長岡出張所に自ら  
連絡して資料請求した折、広報官の方がわざわざ自宅までお越しに  
なり丁寧な説明をして下さいました。また、実際に防衛医大の施設  
見学にも引率していただきました。娘も礼状を送るなどして、広報  
官の方と親交を深めていました。

私ども家族も「こんなにも入学希望者を気遣い面倒見ていただけ  
るのか」とその広報官の方に親近感を覚え、ありがたいことだと感  
じました。その後無事入校が決まり、入校式で整然と行進する娘を  
見たときの感激は忘れることができません。娘が自衛官になる道  
を選んだことを誇らしく思います。

現在2年生となった娘は、学校生活にも慣れ、大勢の仲間とともに勉学や訓練、部活動に一生懸命取り組んでいるようです。長岡に帰省した際は当時お世話になった広報官と連絡を取り、制服を着てイベントの募集ブースに参加するなど、広報活動にも積極的に協力しています。

私もこの度自衛官募集相談員の委嘱を受けまして、自衛官の親という目線から、今まで感じた自衛隊の素晴らしさを広めていき、未来ある若者やそのご両親にも自衛隊に興味を持っていただくことで募集活動に貢献できるよう、努力していきたいと思っております。今後とも、よろしくお願いいたします。

